

## 台所の掃除徹底手抜き①

### ゴミ用ポリ袋の底に新聞紙を敷いて悪臭をシャットアウト

ポリ袋に生ゴミを入れてポリバケツやゴミ箱に捨てると、底に水がたまって嫌な臭いがすることがあります。その汚水が悪臭のもと。生ゴミを捨てる時は、ポリ袋の底に新聞紙を1枚敷きます。新聞紙が水を吸収してくれるので水がたれません。こうすれば、たれた汚染をふいたり、ポリバケツを洗ったりする手間が省けます。

ポリバケツを使わず、生ゴミはスーパーのビニール袋、という場合も同様に。ゴミ置き場に持っていくとき、汚水がたれて不愉快な思いをすることもありません。



### ナイロンストッキングを生ゴミの水切り袋にする

流しのゴミ受けかこの目が粗いと、細かい生ゴミが排水溝に流れ出てしまいます。ゴミを排水口に逃がさないようにするために、古いナイロンストッキングを利用。

ストッキングの脚の部分を3~4つに切り、底の部分はそのまま、その他は一方の端をしっかり結び、ゴミ受けかごにかぶせます。



### 台所の流しは茶がらで掃除する

お茶の葉には油分を取り除く作用があります。とくにウーロン茶は油っこい食事のあとには、欠かせないお茶。お茶がらを利用して流しの掃除をしましょう。お茶がらを流しに散らしてスポンジでこすると、油気がよく落ちます。



### ステンレスの流し台は野菜で磨くと傷がつかない

最近ではステンレス専用のクリーナーも市販されていますが、くず野菜で磨く方法を。大根やにんじんの使い残しにクレンザーをつけて軽くこすると、ステンレスの表面を傷つけずに、サビや汚れ落としができます。



### 排水溝の悪臭は濃い塩水で消す

台所の流しの排水溝から変な臭いがしたら、濃いめの食塩水を流してみてください。食塩水は、カップ一杯の水に塩小さじ一杯半を加えた濃さにします。浴室や洗面所なども同様に。

悪臭が消えても、排水口に汚れが残っているようでしたら、歯ブラシで作った丸ブラシで掃除を。丸ブラシの作り方は、古い歯ブラシ4本を背中合わせにして束ね、これを針金でしっかり留めます。この手作りの丸歯ブラシ、パイプ磨きにぴったりですし、古歯ブラシなので惜し気なく使えます。



### レンジ周りの壁に換気扇コート剤を塗り汚れたらフィルムを取る

レンジ周りの壁は油でベトベトしやすいところ。油が酸化し、ほこりと熱で固まった状態になると、時間がたつほど落としにくくなります。

壁がタイルやステンレスの場合に限りますが、あらかじめ換気扇コート剤を塗っておくと手入れがらく。汚れてきたらフィルムごと一気にはがすと、薄い膜がはがれて、きれいな壁になります。この場合、あまり薄く塗るとはがすのが大変ですから少し厚めに。はがすときは、コート剤の端にテープを張り、このテープを持ち上げればうまくはがれます。

くれぐれも注意したいのは、木製の火の近くの壁、コンロに直接塗ってしまわないこと。

